

府本小強歩会SP②

令和8年3月12日(木)

行武 紗智子(保護者)

佐津と父親、4.3kmの道のりを完歩するつもりができた。途中で、何度か泣きじゃくり、帰ると言った息子。本当に辛かった、やめたかったと思いましたが、私は途中で「タイムアップするだろうけど、行けばいいよ」と行ってほめてあげた。この時、息子が泣きじゃくり、途中で「もう無理です」といって泣き止みました。私も涙が止まらなくなりました。息子は「もう無理です」といって泣き止みました。私も涙が止まらなくなりました。

息子は、何度も「次のコンプレックスから」と、詐欺のように繰り返して、次まで来たら、やれるよ、行けるよ、歩けるよ、○○○に負けるなといふ言葉と鬼のように喝を入れ続けました。ネガティブな言葉を使わずならば、消極的、引っ込み思案、負けると思ったら挑戦しない、競争心が無い息子。今回自分から参加したと言ったのは、4.3kmを具体的にイメージできていなかったからだと思います。本人は一話してたら喜んで「よーよー」の軽い気持ちでした。

父親や友達、6年生、保護者の方々、先生方、サポーターの方の励まし、自分だけでなくみんなと一緒に、この長い距離を歩くことができました。井村先生が半分以上同行してくださり、佐津も心強かったと思います。本当に有難かったです。

車でサポーターした私は、校長先生の教え子さんの光永さんと話す機会が多くありました。この強歩会にはサポーターの皆さんの協力無しには開催できない、こうやって皆さんの協力を得たんだと聞いて、すごく嬉しかったです。先生のお人柄だと思います。サポーターの方も嫌な顔一つせず、「ニコニコ笑顔で励ましてくれた」とか印象的です。

残り4分の1ほどで息子があまりにも泣くので、私が「パパと代わろうか？ママと歩こう」と聞いても、頑なに「パパがいい。」でした。こんな時、母親では心許ないのでしようね。私は少しショックでしたが、(笑)。

「ゴールまで佐津は泣きました。その理由を聞く、もう歩かないでいいと思った嬉しさだったんです。完歩したことで、自分にもできる、やれるよ、頑張ればできる」という気持ちで体験を通して得られたのではないのでしょうか。また、これまでの人生の中で一番大きな何かを手に入れたと思います。「目標口、先生に自慢する」と笑顔で言っていました。

佐津が参加すると言ったとき、正直私は「えっ、参加するの？」と驚き、私は参加したくありませんでした。しかし、強歩会で他学年の保護者の方と交流したり、子ども達の頑張りを間近で見たりすることができ、参加してよかったなと思いました。子どもを通して私自身も様々な経験ができること、何に対しても頑張りますが、私の人生を豊かにしてくれると思っています。(大笑ですが…)

今回、この行事を行くにあたり、校長先生、PTA会長をはじめ、先生方、サポーターの方々、保護者の方々、応援に来てくださった山崎さん(主妻)に大変お世話になりました。ありがとうございます。



5年 梅原朱優斗

ほくは強歩会に参加してよかったです。班のみんなと1年生に気を配りながら歩きました。みんな協力して歩き通すことができ良かったです。来年も強歩会をしてほしいです。



西田 優菜(保護者)

初めての強歩会、参加した子ども達、保護者の方々、先生方、サポーターの方々、本当にお疲れさまでした。参加して思ったのは、「参加できてよかった」というのが一番です。きいて、何度も心が折れてつらくなりましたが、真横で泣きながら「一歩一歩歩くといいよ。」と頑張ろう、「行けるよ」と声を掛けてくれた子ども達、応援してくれた保護者の方々、先生方、サポーターの方々、みなさんのおかげで「無理」を乗り越えることができました。母親になつての悩み(子育て、家事、仕事)がすべてつらくなってしまう感じがしました(笑)。この達成感には中々味わえないと思います。心が折れそうなのに我が子の手を握り、ボソボソと涙が流れて、自分にもこんな強い一面があったんだなと思います。強歩会を完歩した今、これからも強く生きていけると思っています。このような機会を頂き、本当にありがとうございます。

木下 直子(保護者)

4.3km強歩会を終えて、「本当に楽しかった!!」という思いです。最初は競争心が強く、順位を気にして自分のペースで歩いていた我が子も、途中から班のお友達のペースに合わせて姿が見られ、足が痛くてきつときにはみんなを励ましあいながら、みんなを歩き抜くという協調性が生まれたように思います。

子ども達にとっては、休憩と立ち寄りたセブンで自分の好きなものを食べることも楽しみの一つだったようです。普段は車でしか通らない道を、歩くことで気分もよくなりました。4.0kmを超えた後の1kmが本当に遠かったです(笑)。お友達が一緒に歩いたので子ども達も頑張りました。先生方やサポーターの方々のサポーターの皆さんが一緒だったので、きつい時も乗り越え、4.3km完歩が達成できました。そして親子4人で参加し、無事に完歩することができ、心に残る特別な経験となりました。この経験を通じて、子ども達、私達の今後の人生が、より豊かなものとなる掛け替えのない時間となりました。またこのような機会があったらチャレンジしたいと思っています。有難うございました。

